

研究班番号【 22 】

## モテる条件

家庭班:清原 遙人、上田 麻椰、竹本 莉子、山口 純凜

### Abstract

First impression has a big influence for later relationship by initial effect. Then we focused on the appearance and investigated the good impressions. We made average face from the data averaged 50 students of girls in Kozu high school. We changed the condition of face. We collected questionnaire from 150 students. As a result, we could find out the possibility differing from sex in terms of impressions. In addition, whole personality affects the impressions.

### 要約

初頭効果により、第一印象はその後の関係性に大きく影響する。そこで、外見に焦点を当て、良い第一印象の条件を調査した。高津高校の女子生徒50人の顔データを平均化し、「平均顔」を作成。それにメイクや髪型を変えた画像を作り、高津高校の生徒150人にアンケートを実施した。その結果、「可愛い」は男女で共通したが、「友達にしたい」「良い印象」は異なる傾向が見られ、性別によって第一印象の要因が異なる可能性が示唆された。さらに、メイクの影響は少なく、髪型や服装といった全体の雰囲気や印象が左右することが分かった。

### 1. はじめに

【モテるの定義】様々な場面において相手から良い第一印象を抱かれること。

【研究を決意したきっかけ】人の関係のなかで第一印象は重要。

1度第一印象が決定されてしまうとその印象を払拭するには膨大な時間がかかる。[初頭効果]

### 2. 研究手法

高津高校の女子生徒の平均顔を基に、メイクや髪型を合成した画像を作成し、2年生のクラスを対象にアンケートを実施した。(男性の平均顔を使用しなかったのは、女性に比べて顔の特徴に差をつけることが難しいためである)

#### 《実験1》

50人分の平均顔に女性の様々な髪型を施した。そして状況別にアンケートを約150人実施し、どの髪型が良いかを調査した。

(選択肢)

- ① 落ち着きがあり、清潔感や真面目さが際立つストレートヘア
- ② ナチュラルでリラックスした印象のある緩巻きヘア
- ③ 明るく活発な雰囲気、元気で活発なイメージのあるショート
- ④ 真面目で頼り感のある印象、フォーマルで洗練された印象のある1つ括り
- ⑤ シンプルで落ち着いた印象のあるボブ

#### 《実験2》

50人分の平均顔に女性の様々なメイクを施した。そして状況別にアンケートを約150人実施し、どのメイクが良いかを調査した。

(選択肢)

- ① すっぴん

- ②ナチュラルな薄いピンクメイク
- ③大人っぽいブラウンメイク
- ④地雷メイク

### 3. 結果

#### 《実験1》

- ①誰と仕事したいか。 男女共に1位D
- ②誰が可愛いのか。 男女共に1位 B(Aも大)
- ③誰の印象が良いか。 男女1位 D(Aも大)
- ④誰と友だちになりたいのか。 男子 1位 A(Bも大) 女子 1位 C(Eも大)

#### 《実験2》

アンケート写真のメイクの違いが分かりづらく、票が偏ってしまった。

### 4. 考察

一緒に仕事したい人と印象がいい人について男女ともに4だったということより仕事することと印象がいい人においてはっきりとした印象と見られる人がモテると考えられが、印象がいい人においては個人の好みは反映されると考える。かわいいと思う人として男女共に①②が多かったこと、①との共通点としてロングヘアがあげられることから、ロングヘアの女性に好印象を抱く人が多い。友だちになりたい人として女子はが多い。かわいいと思う人とは回答がそれぞれの好みがよく反映されることが現れていると思われる。見た目よりも、雰囲気大切に、友達を作っているのではないかと考えた。友だちになりたいと思う人の男子の結果は①と②が多かった。これは男子の可愛いと思う人の結果と同じだったことより、男女で友達に求める条件が違うのではないのだろうか。

### 5. 結論

人は、顔の細かい違いよりも服装や髪型に印象が左右されるため、状況に合わせて髪型や服装を変更することが効果的だと考える。

### 6. 参考文献ならびに参考Webページ

佐々木尚氏「初頭効果と新近性効果に対する作動記憶容量の役割」

([https://www.jstage.jst.go.jp/article/cogpsy/2008/0/2008\\_0\\_59/\\_article/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/cogpsy/2008/0/2008_0_59/_article/-char/ja/))

BMW「第一印象、なぜ、どれだけ重要なのか」

(<https://www.bmw.com/ja/innovation/how-to-make-good-first-impression.html>)